

少 第 2 7 9 号  
令和 4 年 3 月 1 5 日

大阪府教育庁教育振興室高等学校課長  
大阪府教育庁教育振興室支援教育課長  
大阪府教育庁市町村教育室小中学校課長  
大阪府教育庁私学課長  
各政令市教育委員会学校教育指導主幹課長  
国立大学法人大阪教育大学学術部附属学校課長

様

大阪府警察本部生活安全部  
少年課長

大麻乱用防止に向けた更なる取組等について（依頼）

謹啓 早春の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、少年の健全育成及び非行防止をはじめ警察業務の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、府下の少年の大麻事犯については、

- 昨年の検挙者数は過去最多を更新(150人)～東京に次いで全国2番目
- 成人を含めた総検挙人員に占める少年の割合(32.3%)～全国最多
- 少年の検挙人員に占める高校生の割合(27.3%)～全国最多

であり、また、府下の学校において大麻事犯により多数少年が検挙されたことが大々的に報道され、少年の近辺まで薬物が近づいていることが思料され、少年を取り巻く環境は、極めて厳しいものとなっております。

引き続き、当課としましては、少年を取り巻く環境を改善すべく、貴職をはじめ関係機関・団体とより一層連携強化を図っていきたいと考えております。

つきましては、所管する学校に対し、

- 薬物乱用防止教室、犯罪被害防止教室等の積極的な実施
- 入学時期等あらゆる機会を通じた保護者に対する広報啓発
- 薬物に関する情報を入手した場合や薬物等の所持禁止物件を発見した際の警察への通報

等に配慮していただきますようお願いいたします。

また、学校・警察相互連絡制度の協定を締結済みの教育委員会等については、同制度の趣旨をご理解のうえ、積極的な活用も合わせてお願いいたします。

謹白

(連絡先 少年課少年育成総括第二係 電話06(6943)1234 内線30773)